
転生したんでチート貰って無双したいです

転生に夢を抱く者

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

転生したんでチート貰って無双したいです

【Nコード】

N1812BA

【作者名】

転生に夢を抱く者

【あらすじ】

訳も分からないまま、死んでしまった転生者。能力を貰い無双したいと思いを抱きモンハンの世界に参る。何卒よろしく願います

転生（前書き）

真面目にふざけたいと思うのでよろしくお願いします

転生

君は死にましたー

誰？

私かい？まあ、気にするなよ

分かった、俺をどうするんだい？

君を転生させてあげよう！

なんでだい？

それは私がミスをしたからだよ

モンハンの世界にいききたいなあ

オッケーだよ、なにか能力とかつけさせるかい？

じゃあ、身体能力を格段にあげて欲しい、武器自由に作れる（能力は自由につけれる）ようにしたいかな

了解だよ、じゃあ転生してらっしゃい！

いつてきまああああああああああああああ

穴に落ちた

これで退屈しのぎには最適だなあ。あ、どこに落ちるかはランダムだ。

主人公の新たな物語が始まる

転生（後書き）

よろしくです。

転生したけど、じゃあじゃあ？（前書き）

文の長さは多分変わります。

転生したけど、どこだよ？

「だい・・・ですか？」

うつすら声が聞こえる

「大丈夫ですか？」

だんだん声が鮮明になってきた

「大丈夫ですか？」

大分意識が戻ってきた

「あ、ああ」

「良かった」

体を起こす。

声を掛けてくれたのは女性のハンター（黒髪）のようだ

「ここ、どこだよ？」

「雪山です」

雪山？だとすれば

「君はポツケ村のハンター？」

「はい、そうですよランクは3ですが」

ということはまだ初心者。

「村に案内してくれないか？記憶がないんだ」

場所確保しなければいけないからね

「分かりました！ではいきましょ「ドン！」なにっ!？」

侵入者がきたようだ、ドドブランゴだった。

腕試しでもするか…武器は…あった…で初期武器がマシンガン（機関銃ばい）でどうゆうこと？

弾薬無限で…さすがだ…。

無双したいけど、いきなりでびっくりした。

「ここは、共闘しないといけないな」

「え！戦うんですか!?!…分かりました」

彼女の武器は猟筒だった。相性はとてもいいが、威力が乏しい。

ドドブランゴが俺に向かって突進してきた

それを軽くとんで躲す

「すごい…」て聞こえたのは気のせいだ

機関銃をドドブランゴにむけて撃つ

ドドドドドドドドドドドド

果てしない弾幕を喰らい続けて力尽きた。

「これで、よし」

「じゃ、ないですよ!」

ん? なにか問題でもあった?

「なんですかその武器!? ボウガンでもないですよね?」

確かにこれ見たら誰でもそうなるよなあ
だがしかし

「これ? 作った」

「え... ええええええええ!!」

「驚くか?」

「そうですよ! あなた何者ですか?」

あ、どう説明しよう。記憶喪失でいいか

「記憶喪失なんだよね」

「え?」

「いや、起こしてもらった時から自分の記憶がないだよね」

「そうですか…」

気を落とす女性

「気にするな、今から新しい人生が始まると思えば」

「うん…」

「というか、早く村に行きたいのだが」

「あ、はい忘れてました、付いて来てください!」

さっきの機嫌はどうしたものか
とりあえず彼女に付いていく

「あなたの名前はなんですか？」

付いていく途中に話しかけられた
名前どうしようかな

「俺の名前はアレクだ。君の名は？」

「アレクさんですね!私の名前はミコトです!」

彼女はミコトという名前らしい

「あ、もうすぐで付きますよ」

確かにそこにうつすら村が見えてきた。

さて、今日から楽しそうだ

転生したけど、どうでしょう？（後書き）

次話は村の話です

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1812ba/>

転生したんでチート貰って無双したいです

2012年1月5日01時48分発行